

2023年度
名古屋大学教育学部
第3年次編入学学生募集要項

2022年7月

名古屋大学教育学部
〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)
HP <https://www.educa.nagoya-u.ac.jp>

名古屋大学学術憲章

名古屋大学は、学問の府として、大学固有の役割とその歴史的、社会的使命を確認し、その学術活動の基本理念をここに定める。

名古屋大学は、自由闊達な学風の下、人間と社会と自然に関する研究と教育を通じて、人々の幸福に貢献することを、その使命とする。とりわけ、人間性と科学の調和的發展を目指し、人文科学、社会科学、自然科学をともに視野に入れた高度な研究と教育を実践する。このために、以下の基本目標および基本方針に基づく諸施策を実施し、基幹的総合大学としての責務を持続的に果たす。

1. 研究と教育の基本目標

- (1) 名古屋大学は、創造的な研究活動によって真理を探究し、世界屈指の知的成果を産み出す。
- (2) 名古屋大学は、自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ勇気ある知識人を育てる。

2. 社会的貢献の基本目標

- (1) 名古屋大学は、先端的な学術研究と、国内外で指導的役割を果たしうる人材の養成とを通じて、人類の福祉と文化の発展ならびに世界の産業に貢献する。
- (2) 名古屋大学は、その立地する地域社会の特性を生かし、多面的な学術研究活動を通じて地域の発展に貢献する。
- (3) 名古屋大学は、国際的な学術連携および留学生教育を進め、世界とりわけアジア諸国との交流に貢献する。

3. 研究教育体制の基本方針

- (1) 名古屋大学は、人文と社会と自然の諸現象を俯瞰的立場から研究し、現代の諸課題に応え、人間性に立脚した新しい価値観や知識体系を創出するための研究体制を整備し、充実させる。
- (2) 名古屋大学は、世界の知的伝統の中で培われた知的資産を正しく継承し発展させる教育体制を整備し、高度で革新的な教育活動を推進する。
- (3) 名古屋大学は、活発な情報発信と人的交流、および国内外の諸機関との連携によって学術文化の国際的拠点を形成する。

4. 大学運営の基本方針

- (1) 名古屋大学は、構成員の自律性と自発性に基づく探究を常に支援し、学問研究の自由を保障する。
- (2) 名古屋大学は、構成員が、研究と教育に関わる理念と目標および運営原則の策定や実現に、それぞれの立場から参画することを求める。
- (3) 名古屋大学は、構成員の研究活動、教育実践ならびに管理運営に関して、主体的に点検と評価を進めるとともに、他者からの批判的評価を積極的に求め、開かれた大学を目指す。

2023年度名古屋大学教育学部第3年次編入学学生募集要項

I. 学科及び募集人員

学科名	募集人員
人間発達科学科	10名

II. 出願資格

次の各号の一に該当する者

- 1 日本の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し62単位以上を取得した者及び2023年3月末日までに大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し62単位以上取得する見込みの者（本学在学者は除く。）
- 2 日本または外国の大学を卒業し、学士の学位を有する者及び2023年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
- 3 日本の短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び2023年3月末日までに卒業見込みの者
- 4 学校教育法第132条の規定により専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1700時間以上であるものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び2023年3月末日までに修了見込みの者
- 5 外国において、学校教育における14年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び2023年3月末日までに修了見込みの者
- 6 外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者（学校教育法第90条第1項に規定する者に限る。）及び2023年3月末日までに修了見込みの者
- 7 高等学校の専攻科の課程（修業年限が二年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（第九十条第一項に規定する者に限る。）及び2023年3月末日までに修了見込みの者

〈注意〉出願資格5により出願する者は、出願資格審査を受ける必要がある。出願資格5により出願する者は16頁を参照し、2022年9月5日（月）の16:00までに教育学部第3年次編入学入試担当に必要書類を提出すること。

III. 出願手続

入学志願者は、2の「出願に要する書類等」を一括して必ず書留郵便で送付のこと。

【送付先】

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4 (700)
名古屋大学教育学部 第3年次編入学入試担当

1 受付期間

2022年9月28日（水）から10月4日（火）の16:00必着。持参での出願は認めない。期間外の到着分は、受理しないので注意すること。

2 出願に要する書類等

様式は、本学部のWebサイトよりダウンロードし、A4判用紙に片面印刷の上記入すること。

(1)	入学志願票（様式1）	
(2)	受験票・写真票（様式2）	点線で切り取って提出すること。
(3)	志願理由書及び研究計画書（様式3）	PC入力の場合は、本Webサイトより別途wordファイルをダウンロードし作成すること。
(4)	卒業・修了（見込）証明書又は大学2・3年次に在学中の者については在学証明書、中途退学の者については在学期間証明書	出願資格に該当するものを提出すること。なお、出願資格7により出願する者は、大学に編入学することができる専攻科の課程の基準を満たしていることが併せて確認できる証明書を提出すること。証明が不可能な場合は、4（3）連絡先へ事前に連絡すること。原本を提出すること。
(5)	学業成績証明書	原本を提出すること。
(6)	入学検定料 30,000円	8頁～10頁を参照の上、コンビニエンスストアで払い込み後、受領した支払の証明（取扱明細書等の原本）を出願書類とともに郵送すること。払込期間に注意すること。
(7)	返信用封筒 2通	長形3号封筒（23.5cm×12cm）に、出願者の住所・氏名を記入し、344円切手を貼ること。これらの封筒は、受験票送付用及び合否通知送付用に使用する。
(8)	宛名用紙（様式4）	出願者の住所・氏名を記入し、点線で切り取って提出すること。
(9)	国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの ※日本国籍を有しない者のみ	<ul style="list-style-type: none">・（日本国内に在住する者） 住民票の写しまたは在留カード（両面）のコピーを提出すること。住民票の写しの場合は、「在留資格」、「在留期間」、「在留期間満了日」が記載された「個人番号（マイナンバー）」の記載のない住民票の写し（発行日から3ヶ月以内のもの）」を市区町村役場で取得し提出すること（発行時に申し出が必要）。・（日本国外に在住する者） パスポート（顔写真のある頁）のコピーを提出すること。 ※出願書類等には、これらの証明書等に記載された氏名を用いること。

3 受験票の送付

受験票は、2022年10月12日（金）頃に本人あてに発送する。

4 障害のある者等の出願に先立つ相談

障害のある者等で、受験上特別な配慮を必要とする者は、出願に先立ち、以下の書類を添えてあらかじめ申し出てください。

(1) 相談の方法

以下3つの書類を提出してください。

- ・障害等の状況、受験上の配慮を希望する事項等を記載したもの（様式自由でA4サイズ）
- ・障害等に関する医師の診断書、障害者手帳（写しでも構いません。）
- ・障害の状況を知っている第三者の添え書（専門家や出身学校関係者などの所見や意見書）

(2) 上記書類の提出期限

2022年9月5日（月）の16:00必着。

(3) 連絡先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-4（700）

名古屋大学教育学部 第3年次編入学入試担当

Email educa@adm.nagoya-u.ac.jp

IV. 選抜実施方法

1 第1次選抜（筆記試験）

筆記試験は、次のとおりとする。

試験領域	期日	時間	実施場所
外国語 英語	2022年 10月25日(火)	9:00~10:30	受験票送付の際 通知する。
小論文 教育学及び教育心理学に関する 基礎的教養		11:00~12:30	

外国語を受験しなかった者は小論文の試験を受験できない。また、試験開始時刻に遅刻した場合、試験開始後30分以内に限り受験を認める。

選考の結果は、10月28日（金）午前11時頃、教育学部玄関に掲示発表するほか、本人あて郵送する。な

お、受験者の便宜を考慮し、玄関掲示以降、次のウェブサイトにも掲示する予定であるが、あくまで、教育学部玄関の掲示と郵送による通知を正式な合格者発表とする。

<https://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

2 第2次選抜（口述試験）

第1次選抜合格者に対し、次のとおりオンライン（遠隔）による口述試験を行う。機材（カメラ・マイク付きのタブレット端末やカメラ・マイク付きのノートパソコン等）とネットワーク環境をご自宅等に用意すること。

選抜方法	期日	時間等詳細
口述試験 (オンライン)	2022年11月4日(金)	第1次選抜（筆記試験）の合格通知に同封する別紙に記載

V. 合格者発表

2022年11月9日（水）17時頃、教育学部玄関に掲示発表するとともに、後日合否結果を本人あて郵送する。なお、受験者の便宜を考慮し、玄関掲示以降、次のウェブサイトにも掲示する予定であるが、あくまで、教育学部玄関の掲示と郵送による通知を正式な合格者発表とする。

<https://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

VI. 入学手続き

入学手続きに関する詳細は、2023年3月上旬頃発送する。手続きは、2023年3月下旬を予定している。

VII. 学生納入金

入学料：282,000円（予定額）入学手続き時に納入すること。

授業料：（年額）535,800円（予定額）

（注）入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金額が適用される。

VIII. 個人情報の取り扱い

- 1 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「東海国立大学構個人情報保護規程」に基づき、適切に管理する。
- 2 出願時に得た住所、氏名、生年月日その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続業務を行うために利用する。
- 3 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。また、入学者についてのみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

IX. その他

- 1 編入学後の履修方法については、本募集要項の19頁を参照すること。

- 2 対面での試験の際は、必ずマスクを着用してください。医学的理由等により、マスクを着用できない場合は、Ⅲ. 出願手続の「4 障害のある者等の出願に先立つ相談」により申し出ること。
- 3 新型コロナウイルスの陽性者もしくは濃厚接触者と判断された場合は、速やかに教育学部第3年次編入学入試担当に連絡すること。

名古屋大学教育学部第3年次編入学入試担当

Email educa@adm.nagoya-u.ac.jp

※不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、以下のウェブサイト等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

※今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況等によっては、入試日程や入試実施方法等を変更することがあります。変更する場合は、当研究科のホームページ上でお知らせいたしますので、随時ご確認ください。

◇入試情報ウェブサイト（名古屋大学大学院教育発達科学研究科・教育学部）

URL <https://www.educa.nagoya-u.ac.jp/info/admission/>

◇連絡窓口

名古屋大学教育学部第3年次編入学入試担当

Email educa@adm.nagoya-u.ac.jp

2023年度 第3年次編入学試験 入学検定料の支払い方法について

検定料の支払い方法等は以下のとおりです。詳細は「コンビニでの入学検定料支払方法」を参照の上、コンビニエンスストアで払い込んでください。コンビニエンスストアで受領した支払いの証明（取扱明細書等。下記(3)参照）を出願書類とともに郵送してください。

(1) 入学検定料(30,000円)について

別途、払込手数料(616円)が必要となります。

(2) 払込期間(日本時間)について

2022年9月21日(水)～10月3日(月)

出願期間中に出願書類と共に支払の証明(取扱明細書等)を郵送できるよう早めに支払いを行ってください。検定料の払込みが完了している場合でも、出願期間を過ぎて到着した出願書類は受理しません。

(3) 払込方法及び支払いの証明について

入学検定料の支払いはコンビニエンスストア(日本国内のみ。ただし、セブンイレブン、ローソン、またはミニストップに限る。)で支払ったのち、コンビニエンスストアで受領した支払いの証明(「取扱明細書」(マルチコピー機の場合)または「取扱明細書兼領収書」(Loppiの場合))を、他の出願書類とともに郵送してください。

詳細については、「コンビニでの入学検定料支払方法」を参照してください。

(4) 入学検定料の返還について

出願書類を受理した後は、納入済みの入学検定料は返還いたしません。ただし、以下に該当する場合は、納入された入学検定料を返還します。なお、返還にかかる振込手数料は差し引かせていただきます。

ア 入学検定料納入後、出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

イ 入学検定料を二重に払い込んだ場合

※ 入学検定料の返還は銀行振込で行われます。海外の銀行の口座に返還する場合には、返還される金額は大きく減額される他、返還に多大な日数を要しますので、入学検定料の納入は慎重に行ってください。

返還請求方法については、下記URLをご参照ください。

<https://www.nagoya-u.ac.jp/admissions/exam/us-exam/transfer/cat/index.html>

名古屋大学ホームページ→入学案内→学部入試→学部編入学試験→検定料の支払いについて、を確認してください。

コンビニでの入学検定料支払方法

下記のコンビニ端末にてお支払いください(インターネット不要)

1
お申込み

セブン-イレブン
マルチコピー機

<http://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「**学び・教育**」よりお申込みください。



学び・教育
↓
入学検定料等支払

Lawson
Loppi

<http://www.lawson.co.jp> <http://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある「Loppi」へ。



TOP画面の「**各種サービスメニュー**」よりお申込みください。




「各種申込(学び)」を含むボタン
↓
学び・教育・各種検定試験
↓
大学・短大・専門、
小・中・高校等お支払

名古屋大学(編入学試験) をタッチし、申込情報を入力して「払込票/申込券」を発券ください。


*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2
お支払い

①コンビニのレジでお支払いください。
端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi)が出力されますので、**30分以内にレジにてお支払いください。**



②お支払い後、チケットとレシートの2種類をお受け取りください。
「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

3
出願

文、教育、法、経済のみ

「取扱明細書」(マルチコピー機)または「取扱明細書兼領収書」(Loppi)をその他の出願書類とあわせて出願期限(各学部専攻要項を必ず確認)までに送付してください。



その他の出願書類
取扱い明細書兼領収書 + 取扱い明細書
→ 封筒 → 郵便ポスト

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店舗ではお応えできません。

2023年度名古屋大学教育学部第3年次編入学 志願票

※ 受験番号	英字氏名				男・女	写真貼付欄 写真は約3 × 4cm 正面向き半身、脱帽3ヶ月以内に撮影したもの
	ふりがな					
	氏名	(姓)	(名)	(ミドル)		
志望コース	<input type="checkbox"/> 生涯教育開発 <input type="checkbox"/> 学校教育情報 <input type="checkbox"/> 国際社会文化 <input type="checkbox"/> 心理社会行動 <input type="checkbox"/> 発達教育臨床	生年月日	年 月 日生	本籍地	都道府県	
			来年度4月1日現在()歳			
現住所	□□□-□□□□					
	携帯 () - 自宅 () -					
	Email:					
本人以外の緊急連絡先	□□□-□□□□					
	氏名 本人との続柄()					
	携帯 () - 自宅 () -					
Email:						
履 歴	年 月 立		高等学校		科卒業	
	年 月 立		大学・短期大学		学部 学科	
	年 月 立		高等専門学校		入学	
	年 月 立		専修学校		専門課程	
	()年 月 同上 卒業 / 卒業見込 / 退学 / ()年次在学中 ()単位取得 (見込) ※該当するものに○を付すこと					
	休学歴 <input type="checkbox"/> 無 / <input type="checkbox"/> 有 : 休学期間 年 月 日 ~ 年 月 日 (月)					
	年 月					
年 月						
年 月						
年 月						
年 月						

注 意

- 文字は楷書で書き、ペンまたはボールペンを使用してください。(※ 印の箇所は記入しないでください。)
- 男女の別などは該当文字を○で囲んでください。
- 履歴については、出願時までを記入してください。
- 西暦で記入してください。
- 外国人は本籍地の欄に国籍を記入してください。
- 単位修得欄は出願資格(1)で出願する者のみ記入してください。

2023年度
名古屋大学教育学部
第3年次編入学

(様式2)

【作成にあたっての注意】

- ・A4判用紙に印刷すること。
- ・※印の箇所は記入しないこと。
- ・点線で切り取って、提出すること。

受 験 票	
※受験番号	
志望コース	<input type="checkbox"/> 生涯教育開発 <input type="checkbox"/> 学校教育情報 <input type="checkbox"/> 国際社会文化 <input type="checkbox"/> 心理社会行動 <input type="checkbox"/> 発達教育臨床
フリガナ 氏 名	男 女
生年月日	年 月 日 生

<注意>

1. 受験の際は、本票を持参のこと。
2. 定刻15分前までに試験場にはいること。
3. 外国語を受験しなかった者は小論文の試験を受験できない。また、試験開始時刻に遅刻した場合、試験開始後30分以内に限り受験を認める。
4. 試験場では、本票を机上に提示しておくこと。
5. 本票は、入学手続きを完了するまで保存すること。

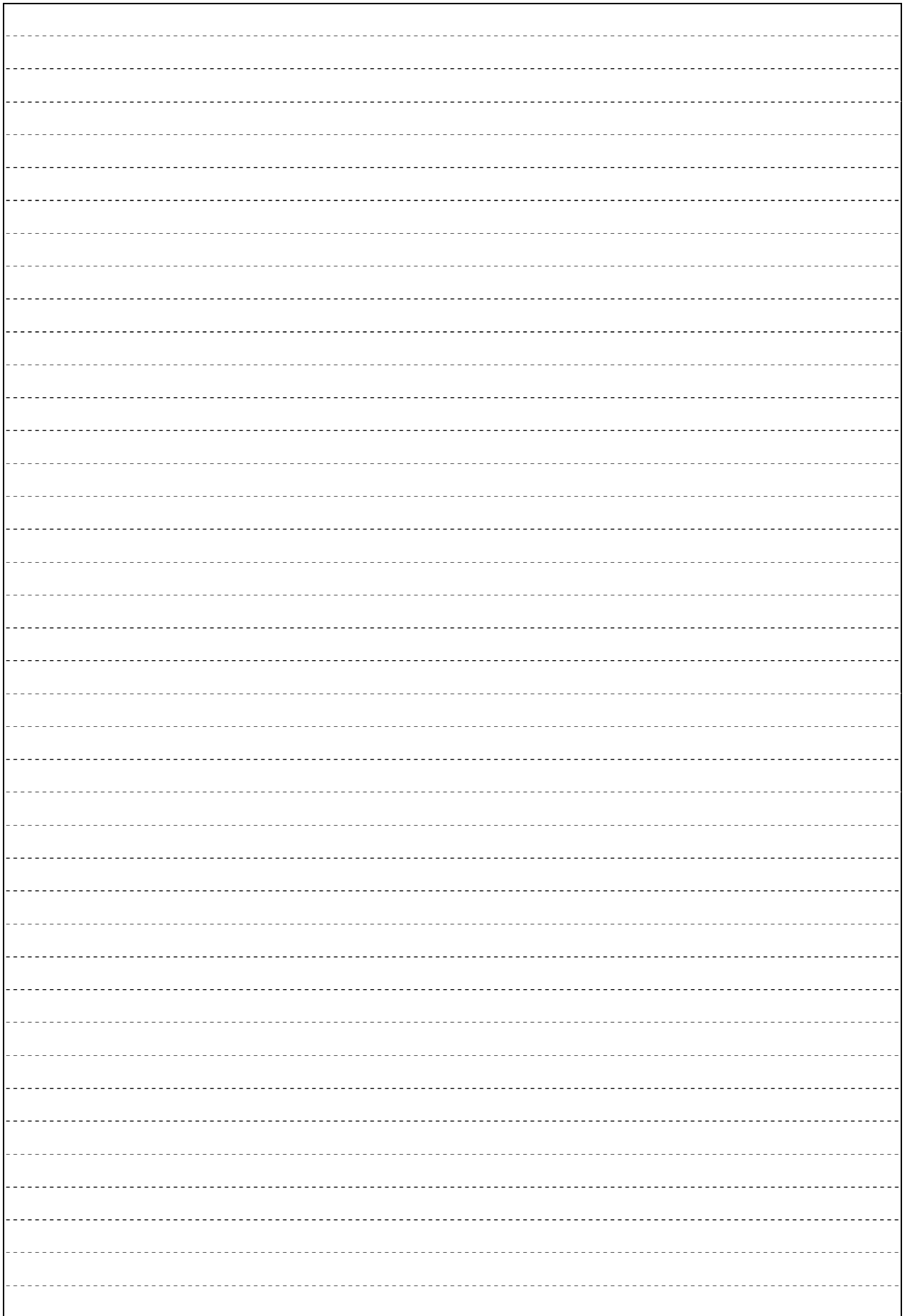
2023年度
名古屋大学教育学部
第3年次編入学

写 真 票	
※受験番号	
志望コース	<input type="checkbox"/> 生涯教育開発 <input type="checkbox"/> 学校教育情報 <input type="checkbox"/> 国際社会文化 <input type="checkbox"/> 心理社会行動 <input type="checkbox"/> 発達教育臨床
フリガナ 氏 名	男 女
生年月日	年 月 日 生

写真貼付欄

写真は、正面向き、上半身脱帽。3ヶ月以内に撮影したものを、この枠内に添付すること。

出席確認

A large rectangular box with a solid black border, containing numerous horizontal dashed lines spaced evenly down the page, intended for writing or recording information.

宛名用紙

- ・3月上旬に入学手続き書類を送付するためのあて名です。
- ・黄色の部分に、郵便番号、住所、志願者の氏名を記入してください。
- ・このシートを提出後に、住所の変更があった場合は、速やかに以下へお知らせください。

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学 教育学部第3年次編入学試験担当

E-mail: educa@adm.nagoya-u.ac.jp

↓ 点線で切り離してください

(様式4)

〒 -

(住所)

(氏名)

受験番号
*

*印欄は記入しないでください

〒 -

(住所)

(氏名)

受験番号
*

*印欄は記入しないでください

出願資格 5 により出願する者について

1. 事前審査

出願資格 5 により出願する者については、あらかじめ次の書類を2022年 9 月 5 日（月）の16:00までに、本学部へ提出又は郵送（書留便で封筒の表に「3 年次編入学試験 出願資格 5 事前審査申請」と朱書）し、出願資格の有無について事前照会をすること。

- ① 事前審査願（様式 5）
- ② 履歴書（様式 6）
- ③ 最終出身学校の卒業証明書又は卒業見込証明書
- ④ 返信用封筒（住所・氏名を明記した長形 3 号（23.5cm×12cm）のもの（344円分の切手貼付））本学部で事前審査を実施し、その結果は2022年 9 月 21 日（水）までに本人宛通知する。

2. 事前審査の結果、「出願資格有」と判定された者の出願手続等

「出願資格有」と判定された者は、出願書類を受付期間内に必着するよう郵送すること。

なお、事前審査の結果の通知から出願までの期間が短いので、出願書類等は事前に準備しておくこと。

(様式5)

事前審査願

名古屋大学教育学部長 殿

ふりがな
氏名

生年月日

連絡先住所

電話番号

名古屋大学教育学部第3年次編入学試験に「出願資格5」により出願したいので、
同資格の事前審査を申請します。

履歴書

国 籍

在留資格 (外国人のみ)

ふりがな

氏 名 (自署)

生年月日

現住所

学歴 (小学校入学から)

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

年 月

職歴

年 月

年 月

年 月

年 月

2023年度

名古屋大学教育学部第3年次編入学案内

1. 趣 旨

名古屋大学教育学部では、大学に2年以上在学し、所定の単位を修得した者※及びすでに学士の学位を取得した者、短期大学または高等専門学校を卒業した者もしくは専修学校の専門課程または高等学校の専攻科の課程を修了した者で、本学部の専門の課程を履修することを希望し、それにふさわしい資質と能力を持つと認められる者に対して、第3年次編入学を実施する。（※合格後、2023年3月末日までに62単位以上を満たせなかった場合は合格を取り消す）

2. 卒業の要件

編入学生は、2年以上在学し別表に示される所定の単位を修得しなければならない。編入学生の在学年数は、4年を超えることができない。

3. 卒業に必要な単位の履修について

本学を卒業するために必要な単位は132単位であるが、3年次編入学生は本学部編入学後、別表のとおり①全コース共通科目（専門基礎科目）の18単位と②コース科目及び卒業論文の66単位以上の、合計84単位以上を修得しなければならない。

4. 既修得単位等の認定

編入学生が大学、短期大学、高等専門学校及び専修学校の専門課程もしくは高等学校の専攻科の課程等で修得した単位（科目）を、本学部の卒業単位（専門基礎科目）の一部として、最大16単位まで認定する場合がある。

ただし、既修得科目等が本学部のカリキュラムと著しく異なる場合は、十分な単位振り替えができないことがある。

別 表

① 全コース共通科目（専門基礎科目）

1, 2年生を対象とする学部科目が、必修および選択科目として次のとおり開講されている。

全 コ ー ス 共 通 科 目

(生涯教育開発, 学校教育情報, 国際社会文化, 心理社会行動, 発達教育臨床コース)

※開講時期は変更される場合がある。

授 業 科 目	単 位	開 講 時 期	授 業 科 目	単 位	開 講 時 期
(必 修)					
人間発達科学入門				2	春学期
(選択必修 I 群) 4 科目8 単位			(選択必修 II 群) 4 科目8 単位		
人間発達科学 I (生涯教育開発)	2	秋学期	生涯教育の原理と組織	2	春学期
人間発達科学 II (学校教育情報)	2	秋学期	情報化社会と学校教育	2	春学期
人間発達科学 III (国際社会文化)	2	秋学期	国際社会における教育と文化	2	春学期
人間発達科学 IV (心理学概論) (心理社会行動)	2	春学期	心理・教育の統計学 (心理学統計法)	2	春学期
人間発達科学 V (臨床心理学概論) (発達教育臨床)	2	秋学期	心理・教育のデータ解析	2	* 非開講
			人間発達の心理学 (発達心理学)	2	春学期
計	8 単位以上		計	8 単位以上	
合 計			18 単 位		

*心理・教育のデータ解析は2023年度から非開講

② コース科目及び卒業論文

教育学系	生涯教育開発コース	選択必修科目Ⅰ群	2単位
		選択必修科目Ⅱ群	22単位以上
		他コース選択必修科目（3コース以上）	8単位以上
		学部選択科目	24単位以上
		卒業論文	10単位
		随意科目	
	学校教育情報コース	必修科目	4単位
		選択必修科目	20単位以上
		他コース選択必修科目（3コース以上）	8単位以上
		学部選択科目	24単位以上
		卒業論文	10単位
		随意科目	
	国際社会文化コース	必修科目	6単位
		選択必修科目Ⅰ群	4単位以上
		選択必修科目Ⅱ群	14単位以上
		他コース選択必修科目（3コース以上）	8単位以上
		学部選択科目	24単位以上
		卒業論文	10単位
心理学系	心理社会行動コース	必修科目	10単位
		選択必修科目Ⅰ群	4単位以上
		選択必修科目Ⅱ群	10単位以上
		他コース選択必修科目（2コース以上）	8単位以上
		学部選択科目	24単位以上
		卒業論文	10単位
		随意科目	
	発達教育臨床コース	必修科目	10単位
		選択必修科目Ⅰ群	4単位以上
		選択必修科目Ⅱ群	10単位以上
		他コース選択必修科目（2コース以上）	8単位以上
		学部選択科目	24単位以上
		卒業論文	10単位
		随意科目	
合 計		66単位以上	